

科目名	ピアカウンセリング				
担当講師名	田中 千恵子	所属・役職	看護教員	資格・免許	看護師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 20 時間	開講年次	2 学年前期
講義の概要	<p>既習事項である、「人間関係論」「ケアコミュニケーション」で学んだコミュニケーションや人間理解をふまえて、実際にピアエデュケーションを行うことで、ピアを活用した健康教育の方法を学ぶ。ピアエデュケーションの実践は、カシオペア地域の小・中・高校生を対象者として、各校に出向いて行う。対象者の人数、学年などを考慮し、学童・生徒の現状をふまえた上で、各校に沿った内容のピアエデュケーションを計画・実施する。また、実施したピアエデュケーションを振り返ることで、対象者への健康教育の効果を評価する。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループダイナミクスを活用し、様々な健康問題に対する仲間教育（ピアエデュケーション）の必要性を理解する。</li> <li>・ピアエデュケーションの計画・実施を通して、コミュニケーション能力の強化・向上を目指す。</li> <li>・ピアエデュケーションを通して自己・他者理解を深めることで、対象者の自尊感情や自己肯定感を高めるとともに、自分自身の自尊感情・自己肯定感を高めることを期待する。</li> </ul>				
講義回数	講義内容				
1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ピア、ピアエデュケーションの概念</li> <li>2. ピアエデュケーション（仲間教育）の必要性と目的</li> <li>3. ピアエデュケーションの方法 (ピアエデュケーション実施にあたり、必要なきまりとスキルについて)</li> </ol>				
2～8	<ol style="list-style-type: none"> <li>4. ピアエデュケーションの計画立案と準備</li> <li>5. ピアエデュケーションの学内演習と評価</li> <li>6. ピアエデュケーションの実施</li> </ol>				
教科書等	資料配布				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題により総合的に評価する。				
履修上の留意点	計画立案、リハーサルなどの事前準備、および各校での実演は、講義時間外となる。メンバー全員で参加すること。				
特記事項					